

2026年3月4日  
南海電気鉄道株式会社

## 鉄道事業の分社が認可されました

南海電気鉄道株式会社（社長：岡嶋 信行）および南海電気鉄道分割準備株式会社（社長：梶谷 知志）では、2024年10月30日付「会社分割による鉄道事業の分社化に関するお知らせ」で公表したとおり、2026年4月を目途とする鉄道事業の分社化に向け、準備を進めております。

このたび、鉄道事業法に基づく鉄道事業の分割認可申請について、本日付で国土交通大臣および近畿運輸局長より認可されました。

今回の認可を受け、当社は鉄道事業の分社化に向けた準備をさらに進め、2026年4月1日の効力発生日に向けて必要な体制整備を確実に進めてまいります。

### 【分社の背景と目的】

当社グループは、大阪・なんばを拠点とし、南大阪・和歌山エリアを中心に、鉄道やバス等の公共交通サービスの提供からオフィス・住宅の開発、ショッピングセンターの経営まで多彩な事業を展開する「総合生活企業」として、地域の発展を支え、地域と共に成長してまいりました。近年では、将来にわたってステークホルダーの皆様からの信頼と期待に応え続けていくため、当社グループのありたき姿として「2050年の企業像」を策定し、その実現に向け、鉄道や不動産といった既存コア事業の強化と、鉄道・不動産に続く新たな事業創造への探索（未来探索）に取り組んでおります。

鉄道事業は、これまで築き上げてきた安全・安心な輸送サービスを将来にわたりサステナブルに提供し続けていくことを目指しており、不動産事業は、当社グループの今後の成長を牽引する原動力として、飛躍的な成長の実現を目指しています。これらの事業戦略をよりスピード感をもって推進していくためには、分社化によって、それぞれの事業特性に応じた実行体制を持つ強靱な組織に改革していくことが必要と判断いたしました。

鉄道事業は、「南海電気鉄道株式会社」の商号とともに南海電気鉄道分割準備株式会社を受け継ぎます。今回の分社化を通じて、鉄道事業は経営の機動性強化と意思決定のスピード向上を図り、働き方改革やテクノロジーの活用などの運営の改革と、サステナブル投資の着実な実行によって、持続的な成長の実現に取り組みます。

また、会社分割後の当社は「株式会社 NANKAI」と商号を変更し、不動産事業の業容拡大・競争力強化と新事業の創造（未来探索）に注力します。

そして、変化し続ける社会の課題解決を通じて地域の価値を向上する「まちづくり」にグループ一丸となって取り組み、ひと・まち・暮らしに‘なんかいね’があふれる未来の実現に貢献し続けてまいります。

以上